

校長室だより

第12号

柏原市立柏原中学校
校長 石田 智
令和7年2月6日（木）発行

○学校教育自己診断アンケート結果について

立春を過ぎたとはいえ、大変寒い日が続いてますが、皆様ご体調を崩されてはいないでしょうか。先日はお忙しい中、本年度の学校教育自己診断アンケートに対して219名もの保護者の方々にご回答いただき誠にありがとうございました。同時に生徒たちにもアンケートを実施しましたが、どちらにおいても多くの質問で昨年度より肯定的な回答が見られ、大変嬉しく思っております。今回はその結果について紹介させていただきます。

1. 昨年度に比べて肯定的回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計）が特に向上したものの迅速かつ適切な情報提供は安心や信頼につながると考え、学校での教育活動やその様子について積極的に発信するよう心がけてきたことを評価していただけています。また人権尊重の意識を向上させるよう取り組んできたことも評価いただけています。

【保護者】

番号	質問内容	年度	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
7	学校は、教育活動を年度初めにわかりやすく伝えている。	R5	13%	45%	23%	1%	17%
		R6	20%	49%	15%	1%	15%
9	学校は、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	R5	17%	39%	18%	0%	26%
		R6	16%	50%	10%	2%	22%
14	学校は、学習の内容を懇談や学級（学年）通信などでよく周知している。	R5	18%	46%	22%	2%	11%
		R6	30%	43%	17%	1%	9%

生徒については、「先生は意見をよく聞き悩みや相談に親身になって応じてくれる」や「先生はいじめなど困っていることがあれば迅速に対応してくれる」の部分が向上しており、教職員と生徒たちの信頼関係の深まりが感じられます。

【生徒】

番号	質問内容	年度	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
5	この学校には、他の学校にない特色がある。	R5	31%	32%	10%	6%	21%
		R6	40%	31%	6%	3%	21%
6	先生は、私たちの意見をよく聞いてくれるなど、悩みや相談に親身になって応じてくれる。	R5	37%	33%	9%	4%	16%
		R6	50%	30%	4%	3%	14%
7	先生は、いじめなど私たちが困っていることがあれば、迅速に対応してくれると思う。	R5	43%	29%	6%	3%	19%
		R6	55%	27%	4%	2%	12%

2. 肯定的回答が80%以上のもの

「学校での友達関係がうまくいっていると思う」という質問に88%という高評価をいただけており、生徒（91%）と差がほぼないようになっています。（色付きの質問は、昨年度より肯定的評価が向上したのになります）

【保護者】

番号	質問内容	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
2	子どもは、学校での友達関係がうまくいっていると思う。	35%	53%	9%	2%	2%
21	学校は、台風などの場合の対応について、生徒や保護者に対応マニュアルを周知している。	39%	47%	5%	0%	9%
23	保護者の授業参観する回数は適切である。	37%	51%	6%	1%	5%
24	学校の保護者向け文書の内容は適切である。	37%	53%	5%	0%	5%

生徒は20問中15問が80%を超えており、先述の6、7の他、「授業がわかりやすく楽しい」（82%）「授業で分からないことについて質問しやすい」（81%）、「厳しく真剣に自分のことを考えて指導してくれる」（87%）など、教職員の働きかけを肯定的に捉えている生徒が多いことが分かります。また「人権の大切さ、命の大切さについて学ぶ機会が多い」と91%もの生徒が捉えていることも良いことだと思います。

【生徒】

番号	質問内容	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
1	学校へ行くのが楽しい。	55%	27%	9%	4%	5%
2	学校での友達関係は、うまくいっている。	62%	29%	4%	1%	4%
6	先生は、私たちの意見をよく聞いてくれるなど、悩みや相談に親身になって応じてくれる。	50%	30%	4%	3%	14%
7	先生は、いじめなど私たちが困っていることがあれば、迅速に対応してくれると思う。	55%	27%	4%	2%	12%
8	授業は、わかりやすく楽しい。	38%	44%	7%	3%	8%
9	授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。	43%	38%	6%	5%	8%
11	評価のつけ方や基準について事前に知らされている。	51%	33%	6%	1%	8%
12	通知票の学習成績のつけ方は、納得できる。	45%	35%	10%	4%	7%
13	学校行事等では、クラス、学年、学校全体で協力して取り組んでいる。	65%	27%	2%	1%	5%
14	先生は厳しく真剣に、自分のことを考えて指導してくれている。	57%	30%	2%	2%	9%
15	学校では、生活規律や学習規律などの基本的学習の確立に力を入れている。	49%	34%	4%	1%	12%
16	学校では、将来の進路や生き方について学ぶ機会が多い。	49%	34%	5%	1%	11%
17	学校では、人権の大切さ、命の大切さについて学ぶ機会が多い。	59%	32%	3%	1%	6%
18	学校内では、先生や友達、来客の方にあいさつが自然に交わされている。	61%	31%	3%	1%	5%
19	教室や、廊下（ろうか）をきれいに掃除している。	49%	38%	5%	1%	6%

3. 保護者と生徒の回答に乖離があるもの

生徒会活動への参加と特色のある教育については、生徒は比較的肯定的に捉えている（生徒会活動72%、特色71%）のに対し、保護者の肯定的回答は低くなっています。今後は生徒会活動や本校が独自に行っている取組み等に対して、もっと発信していく必要があると思われます。

番号	質問内容	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない
3	(保護者) 子どもは、積極的に生徒会活動に参加している。	17%	30%	24%	11%	18%
	(生徒) 生徒会活動や学級活動に関心を持ち積極的、主体的に参加している。	37%	35%	16%	4%	7%
5	(保護者) この学校には、他の学校にない特色があると思う。	4%	22%	32%	5%	38%
	(生徒) この学校には、他の学校にない特色があると思う。	40%	31%	6%	3%	21%

このように全体的に見れば良い傾向が見られた本年度の結果でしたが、能力や努力に対する適切な評価や進路に関わる情報提供については、保護者からの肯定的回答がやや低かったことや、施設の・設備の満足度は保護者・生徒ともに低い傾向が見られました。また肯定的回答が高くとも、「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」「わからない」という否定的回答が一定数あることを真摯に受け止め、これから改善できるよう教職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

※結果の詳細についてはホームページで公開していますので、ご確認ください。